



川北中学校 学校だより

キラリ☆ 川北中



令和7年10月1日

校長 沖田 尚

後期スタート 1年の折り返しです

少しずつ過ごしやすい日が増え、秋の季節が感じられるようになってきました。

10月は1年のちょうど折り返し点です。これまでの半年間には、川中 SF や部活動の大会など、いろいろな行事がありました。そうした経験を通して、一人ひとりが少しずつ成長してきたことと思います。そして、これからの後半にも、文化祭をはじめとする楽しい行事や、卒業・進学・進級に向けた大切な取り組みがたくさん待っています。それぞれの行事や取り組みの中で、自分が何をすべきか、どんな力を身につけたいかを意識しながら、前向きにチャレンジしてみてください。

1学期や夏休みを通して準備してきたことを、自信を持って生かしていきましょう。そのがんばりが、きっと大きな成果につながります。

校外の場での学び

9月には、たくさんの校外での行事がありました。

3年生は17日から19日まで修学旅行に行ってきました。京都では班ごとの自主プランを行い、計画通りに行動する難しさや、想定外の出来事にどう対応するかといった、実際の場面でしか学べないことを体験しました。

広島では、被爆体験者の方からお話を聞いたり、資料館や碑めぐりを行ったりする中で、平和の大切さをあらためて心に刻むことができました。また、外国の方に向けてピースメッセージを渡すという経験も、印象深いものになったようです。最終日の USJ (大阪)

では、それぞれが夢の世界を思いきり楽しんで、思い出に残る時間を過ごしました。

2年生は17日に、1年生は18日に、金沢自主プランを実施しました。公共交通機関を使いながら、グループで協力して行動する中で、計画を立てる力や仲間と助け合うことの大切さを実感できたと思います。今回の経験を、ぜひ3年生時の修学旅行に活かしてほしいです。

学校の外での活動には、教室の中では得られない学びや、思わぬ出来事に会うチャンスがたくさんあります。それらの経験を、自分のこれからの生活や人生に役立つ“力”として、ぜひ大切にしていってください。

